

大阪労山「山の教室」

昨年までのスタンプ制単発講習会は、今年度より「山の教室」という名称に変わり実施されます。従来のスタンプカードは一旦廃止されますが、受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。
kyouikusoutai@osaka-rousan.com

◆今年度日程

日付		科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月9日	(火)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	日高博	木村治朗	¥500	20
4月14日	(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	20
4月23日	(火)	パーティー論リーダー論 入門編	座学	中川和道	三宅康文	¥500	35
5月8日	(水)	夏山登山と気象 入門編	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	35
5月14日	(火)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月19日	(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月18日	(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	20
5月19日	(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	20
6月4日	(火)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500	30
6月11日	(火)	高層天気図の基礎	座学	高田和孝	山本賢治	¥500	35
6月18日	(火)	遭難事例研究(無雪期) 入門編	座学	中川和道	疋田吉継	¥500	35
6月25日	(火)	天気予報の利用方法	座学	河野仁	高田和孝	¥500	35
7月10日	(水)	遭難事例研究(無雪期) 実用編	座学	中川和道	疋田吉継	¥1,000	6
9月3日	(火)	岩登りの確保 入門編	座学	中川和道	木村治朗	¥500	20
9月8日	(日)	岩登りの確保 入門編	実技	中川和道	木村治朗	¥1,000	10
10月8日	(火)	パーティー論リーダー論 入門編	座学	中川和道	三宅康文	¥500	35
10月29日	(火)	冬山登山と気象 入門編	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	35
11月9日	(土)	地形図の読み方 実用初級編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	16
11月10日	(日)	地形図の読み方 実用初級編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	16
11月12日	(火)	遭難事例研究(積雪期) 入門編	座学	中川和道	疋田吉継	¥500	35
11月27日	(水)	地形と乱流	座学	河野仁	高田和孝	¥500	35
12月10日	(火)	数値予報天気図の種類と読み方	座学	高田和孝	山本賢治	¥500	35
12月11日	(水)	遭難事例研究(積雪期) 実用編	座学	中川和道	疋田吉継	¥1,000	6
1月21日	(火)	応急手当2	座学	平井和雄	木村治朗	¥500	35

◆11月の講座

➤ 地形図の読み方 実用初級編 座学/実技

日時:11/9(土)13:00～17:00(座学)

11/10(日)9:00～15:00(実技)

場所:連盟事務所(実技の場所は座学にて説明)

費用:2000円

申込:<https://ws.formzu.net/dist/S31296011/> ※10/1から

※座学と実技をセットで受講ください。[片方のみの受講はできません]



入門コースを受講後、さらに読図のスキルアップを目指している方向けのコースです。道標が無くても、踏み跡がうすくても、自分の現在位置を把握しながら正確にルート維持できるようになることが目標です。今はGPSを利用してスマホでも登山中の現在位置が分かるようになっていますが、地形図を読む力は必須です。この講座では、地形図とコンパスを使って、周りの状況も判断しながらルートを維持する力を磨きます。

座学は、土曜日の午後、途中休憩をはさみながら4時間ほどの予定です。次のような内容の学習を考えています。

- 目的地までのルートを地形図上で考え、ルートのようにも把握する。
- 自分がいる現在地を判断するための方法を、いろいろなパターンの場合で考える。
- ルートを間違いやすい(道迷いしやすい)地点を読み取る。
- 簡易ナビゲーション表を作成する。
-

◇申込みの一応の締め切り 10月24日(木)・・・下記の通り、座学の予習課題があるため。

※座学では、事前いくつかの課題について予習をしていただきます。座学当日の学習がより深まるようにするためです。予習ですと分からないところがあっても、何も気にする必要はありません。課題はメール添付または郵便でお送りします。

※この実用初級コースを受講できるのは、入門コース(2016～2018年の単発講習会読図入門コースを含む)の座学・実技を受講された方、または、同レベルの読図力をお持ちの方です。

*入門コースを受講された方を優先しますので、入門コースを受講されていない方については、申し込んでいただいても仮受理となります。人数が定員を超える場合には、申し訳ありませんが受講できないことをご了解ください。

➤ 遭難事例研究(積雪期) 入門編 座学

日時:11/12(火)19:30～21:00

場所:連盟事務所

費用:500円

申込:<https://ws.formzu.net/dist/S41188099/> ※10/1から



他人の山岳遭難を自分の教訓にして、登山の安全性を飛躍的に向上させていきませんか? 山岳遭難の分析法と教訓の抽出の例をいくつか紹介します。予習の文献をお送りしますので出来

れば読んでおくと講座が聞きやすいです。当日はツリー分析という分析手法を紹介します。はじめての方はどんなものか、ぜひ見に来て下さい。このツリー解析を自分で使えるようになると、実用コースに進めます。

➤ **気象講座「地形と乱流」 座学**

日時:11/27(水)19:30~21:30

場所:連盟事務所

費用:500円

申込:<https://ws.formzu.net/dist/S13312511/> ※10/1から



冬富士の突風による滑落遭難は良く知られています。山では地形の影響で場所によって風速が大きく異なります。テントの設営場所など少し注意すると強風を避けることが出来ます。本講座では、地形によって風が強くなる場所、逆に、弱くなる場所、山での風の吹き方、突風の起こるメカニズムなどについて、わかりやすくお話いたします。

◆12月の講座

➤ **数値予報天気図の種類と読み方 座学**

日時:12/10(火)19:30~21:30

場所:連盟事務所

費用:500円

申込:<https://ws.formzu.net/dist/S63135593/> ※11月から



現在の天気予報はコンピュータで数値的に計算した結果を基にしており、その計算結果を図示化した天気図を「数値予報天気図」といいます。気象庁等からいろんな種類のもので発表されていますので、その中から登山に役立つものを取り上げて解説します。受講レベルの目安は、「高層天気図の基礎」を受講した人(未受講だが同レベルの人)、高層天気図の予想図の知識を得た人、を想定しています。

➤ **遭難事例研究(積雪期) 実用編 座学**

日時:12/11(水)19:30~21:00

場所:連盟事務所

費用:1000円

申込:<https://ws.formzu.net/dist/S31922555/> ※11月から



1. 事故が起きた時、労山大阪府連の仲間たちは、どこにまず連絡し、どのように行動して対処してきたのでしょうか？今回は、労山大阪府連救助隊の結成の契機となった1974年3月23日と25日の、鹿島槍ヶ岳赤岩尾根での雪崩による二重遭難について学びます。当時の関係者もお招きして[文献1]をもとにこの事故の分析をあらためて行い、再発防止を学び考えていきます。受講希望者で[文献1]をご希望の方はお申し出下さい。

2. 実用編として短時間で、事故のツリー分析の実習をします。[文献 2]学習院大学山岳部 2015 年 2 月 9 日阿弥陀岳事故の教訓を深く学ぶため、経過報告書[文献 2]を会場で実際に読みながら、講師中川といっしょに、ツリー分析図を作りましょう。ていねいに手ほどきしますので、初めての方もご参加下さい。ツリー分析の見本として、6/18 この講座 の入門編で紹介した北岳での滑落遭難のツリー分析図を下図に示します。

[文献 1]大阪府勤労者山岳連盟『鹿島槍ヶ岳赤岩尾根遭難報告』1975 年 1 月 31 日発行。

[文献 2]野村仁・学習院輔仁会山岳部(協力)『学習院大学山岳部、阿弥陀岳遭難事故の概要』

